

報道関係者 各位

2023 年 9 月 25 日

公開講演会「依存するヒト——民族・国家・嗜好品」

2023 年 11 月 10 日(金)日経ホール(東京)にて開催！

国立民族学博物館(大阪府吹田市千里万博公園10-1)では、公開講演会「依存するヒト——民族・国家・嗜好品」を2023年11月10日(金)に日経ホール(東京都千代田区大手町1-3-7日経ビル3F)にて開催します。

【趣旨説明】

ヒトは依存する生きものである。依存する対象は、ものや行為、人間や他の生きものと様々だが、その中の1つに嗜好品がある。

嗜好品には、酒やコーヒーのように使用や摂取がある程度許容されるものや、大麻や覚せい剤のように法的に厳しい規制を受け、禁止されるものがある。そして嗜好品に依存する状態は、時に依存症という病気のレッテルがはられ、治療の対象として管理される。

一方で嗜好品の位置づけは時代や社会によって変わる。問題となるのは同時代を生きる人々の間で、特定の嗜好品への考え方が異なる場合である。時には依存症への対応を通じた民族や特定の人々への差別や抑圧を生み出すことがある。

本講演では、人間の依存とはなにかを歴史的にひも解くとともに、嗜好品の1つである酒をめぐる民族と国家との相互作用をオーストラリア先住民の事例から紹介する。そのうえで、多様な価値観が共存する社会のありかたを考えてみたい。



主催  国立民族学博物館 National Museum of Ethnology 日本経済新聞社



【講演1】依存症と人類～人はなぜ依存症になるのか？

松本 俊彦(国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター・

精神保健研究所薬物依存研究部・部長／薬物依存症センター・センター長)

人間は薬物を使う動物である。今回の発表では、そのような人間と薬物とのかかわりの歴史を概観したうえで、一臨床医としてこの問題と向き合う態度について私見を述べたい。

【講演2】文化危機と「酒狩り」～オーストラリア先住民の選択

平野 智佳子(国立民族学博物館 助教)

オーストラリアではアボリジニの酒への依存が問題視され、規制の対象となっている。本講演は「酒狩り」の事例を紹介し、文化危機に直面するアボリジニの新たな選択を考える。

【ディスカッション】

松本 俊彦×平野 智佳子×野林 厚志

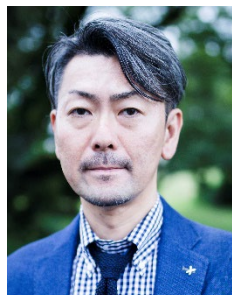
【公開講演会とは】

先端的な研究活動を取りあげ、その成果を社会に積極的に還元するとともに、文化人類学・民族学を通じての異文化理解と、広く本館が学術研究機関であることの認識を一般市民に深めてもらうことを目的として、東京と大阪において実施しています。

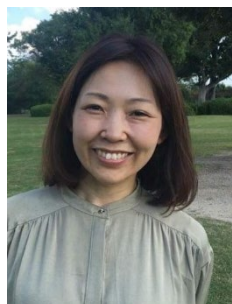
【プログラム】

17:30	開 場	
18:30 - 18:35	開会挨拶	八木谷 勝美(日本経済新聞社大阪本社 編集局長)
18:35 - 18:40	挨 拶	吉田 憲司(国立民族学博物館 館長)
18:40 - 18:50	趣旨説明	野林 厚志(国立民族学博物館 教授)
18:50 - 19:20	講 演 1	松本 俊彦(国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター・精神保健研究所薬物依存研究部・部長／薬物依存症センター・センター長) 「依存症と人類～人はなぜ依存症になるのか？」
19:20 - 19:50	講 演 2	平野 智佳子(国立民族学博物館 助教) 「文化危機と『酒狩り』～オーストラリア先住民の選択」
19:50 - 20:00	休 憩	
20:00 - 20:40	ディスカッション	松本 俊彦×平野 智佳子×野林 厚志
20:40	終 了	

【登壇者プロフィール】



松本 俊彦(国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター・精神保健研究所薬物依存研究部・部長／薬物依存症センター・センター長)
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部部長。精神科医。博士(医学)。1993年佐賀医科大学卒業。神奈川県立精神医療センター、横浜市立大学精神科などを経て、現在に至る。日本アルコール・アディクション医学会理事。主著に「誰がために医師はいる〜クスリとヒトの現代論」(みすず書房)がある。



平野 智佳子(国立民族学博物館 助教)
専門は文化人類学。オーストラリアの中央砂漠を中心としたフィールドワークをおこなう。主要なテーマはアボリジニの飲酒やキャンバス制作。業績として『酒狩りの民族誌』(2023年、御茶の水書房)、「分配行為にみるアナングのやり方」(2021年、『文化人類学』86巻2号)など。精神科看護師としての勤務歴をもつ。



野林 厚志(国立民族学博物館 教授)
専門は人類学。主要な研究テーマは台湾の文化と歴史、人類史と文明における食事の文化。

【開催概要】

講演名	公開講演会「依存するヒト——民族・国家・嗜好品」
日時	2023年11月10日(金) 18:30～20:40(開場17:30)
会場	日経ホール(東京都千代田区大手町1-3-7日経ビル3F)
定員	600名(要事前申込み／先着順) ※手話通訳あり
ライブ中継	本講演は会場内のほか、WEBライブ中継(要事前申込み/定員なし/無料)でも参加いただけます。
主催	国立民族学博物館、日本経済新聞社

【申込み方法】

申込方法

会場へ参加ご希望の場合もライブ中継参加ご希望の場合も、下記公式サイト内にある申込フォーム画面に従って必要事項をご入力ください。

https://www.minpaku.ac.jp/ailec_event/45370

2023年10月5日(木)受付開始予定

問合せ先

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1
 国立民族学博物館 研究協力課
 TEL 06-6878-8209 メールアドレス koenkai@minpaku.ac.jp

[お問合せ] 国立民族学博物館 総務課 広報・IR係
 電話:06-6878-8560(直通) Fax:06-6875-0401 Mail: koho@minpaku.ac.jp
 プレス向けウェブサイト www.minpaku.ac.jp/press